

イ キ イ キ 活 動

お話いただいた人

まかせて会員さんにインタビュー！

～地域でささえる子育てとは～

昨今の地域社会の希薄化に加え核家族化が進む中、子育て世代は厳しい環境におかれています。誰もが安心して子育てできる社会の実現を目指して、**地域でささえる子育てのしくみであるファミサポが求められています。**

まかせて会員さんとしての活動歴6年。常にあなたがいまなざして援助活動をしてくださっている**高橋昇さん・輝美さん**ご夫妻に、援助活動の様子や活動への想いを伺いました。



会員登録  
(平成21年8月)

高橋 輝美さん

趣味は洋裁とパン作り。  
援助活動中、一緒におやつを作ったりすることも。

会員登録  
(平成24年11月)

高橋 昇さん

趣味は登山と家庭菜園。  
小学校の登下校時の見守り活動もされています。

長いお付き合い。  
成長を見守れる。  
それも一つの喜び！

ファミサポの活動は、仕事を辞めてからの一つの楽しみ。

笑顔をつなぐ  
ファミサポ

「ここは僕の特等席！」

「今日も公園でいっぱい遊ぼうね！」

Q. ファミサポの活動の中で、心がけていることを教えてください。

●**真剣に遊ぶこと！そして安全と安心！**

(輝美さん) 私たちが2～3時間預かっている間、「いつも子ども達と**真剣に遊んでいるね**」と、娘に言われます。姉妹で預かる時は、一人ずつ担当して、本気で遊んでいます。

(昇さん) お子さんの話は全部受け入れて、向き合って接しています。**安全に預かる**。それがお母さんの安心に繋がっていたらいいなと思います。

▼ぎゅ〜っと、甘えてくれる。至福のとき。



Q. 核家族化がすすむ今の子育て事情をどう思いますか？

●**大変な思いをしている人がたくさんいる。**

(輝美さん) 二人目の出産、上の子の園行事、家族の入院、職場復帰や残業時など、周りに預かる人がいない人は大変だと思います。**少しでもお手伝いできたら**と思い、活動を続けてきました。「助かりました。元気に頑張っています。」そんな報告が聞けると、ホッと、嬉しいです。

(昇さん) ファミサポの活動は、親御さんに対する援助という意識がベースにあります。**地域で支えるというところで、役に立てたら**と思います。地域の人と関わる一つの経験が増える。子どもにとっては良い事だと思います。

▼今日も畑へレッツゴー！雨蛙と土蛙、バッタ、カマキリ、コオロギ、てんとう虫の幼虫も、全部手づかみで捕まえられるようになりました！



インタビューを終えて

一つ一つの援助活動を丁寧積み重ねて、保護者との信頼関係を築いていらっしゃる高橋ご夫妻。その活動には、『**子どもたちの心が豊かに育まれることを願う優しい想い**』と『**子育て世代を支える活動の中に、喜びや楽しさを見出す姿勢**』がありました。それは、たかまつファミサポの活動の原点であると感じました。これからもご夫婦仲良く、楽しく活動を続けてくださるよう、よろしく願います。



▲気持ちいい食べっぷり！  
「かしこいなあ。」  
夫婦でほめて、ほめて！